

遠隔操縦による無人災害対策用機械の操作訓練を行います

青森河川国道事務所では、近年の大規模地震による危険性の^{ひっばく}逼迫や全国各地で大雨等による土砂災害が頻発していることを踏まえ、平成21年度東北地方整備局管内に災害対策用機械として配備した「遠隔操縦式油圧ショベル」の操作訓練を実施します。

◆実施日時

開催日:平成22年7月27日(火) 午前の部 9:00～
午後の部 13:00～
(午前の部と午後の部は同じ訓練内容で、受講者を入れ替えて行います)
※小雨決行

◆実施場所

青森県上北郡東北町大字大浦字大沢26-5 (添付図参照)

◆実施要領

参加者:青森県内の重機オペレータ 約15名程度
使用機械:遠隔操縦式油圧ショベル0.5m³級
(岩手河川国道事務所配備)
訓練内容:無人化施工の説明、機械の取扱、遠隔操縦訓練
(カリキュラムは別添参照)

発表記者会 : 青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
〒030-0822 青森市中央3丁目20-38
電話番号017-734-4521 (代表)

防災課長 ^{ささきしげかず} 佐々木重和 (内線281)

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所
〒985-0842 宮城県多賀城市桜木3丁目6-1
電話番号 022-365-8047

施工調査課長 ^{いとうけい} 伊藤 圭 (内線381)

◇訓練の目的

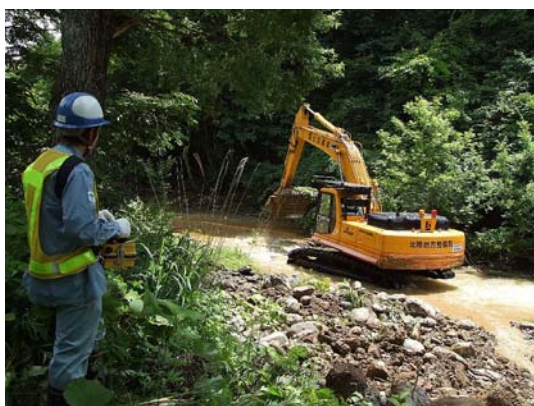
東北地方整備局では、平成 20 年 6 月に発生した岩手・宮城内陸地震の教訓を踏まえ有人機械施工が不可能な危険箇所においてその有効性が確認された「遠隔操縦式油圧ショベル」を平成 21 年度に 2 台導入しました。配備先は、岩手河川国道事務所※0.5 m³級、東北技術事務所（宮城県多賀城市）※1.0 m³級となっております。

しかしながら「遠隔操縦式油圧ショベル」は、操縦経験者が少ないことから、災害時に迅速な作業を行うためにはオペレータの育成が急務であり、操作技術の習得を図ることを目的として、操作訓練を実施することとしました。

遠隔操縦式油圧ショベルは、離れた位置から遠隔操縦装置により機械を操作するもので、操作するオペレータの安全性が確保できる反面、機械に乗らずに運転するためエンジン音や作業音などは聞こえにくく、作業場所も見えにくいなど、通常の搭乗運転とは異なった操作感覚が要求されます。その独特な操作感覚に慣れ災害時にも即時に対応できるようなオペレータの人材育成・確保を図ります。

※0.5m³級、1.0m³級は、油圧ショベルの掘削土量を示し機械の大きさの目安になります。

◇岩手・宮城内陸地震における活動状況

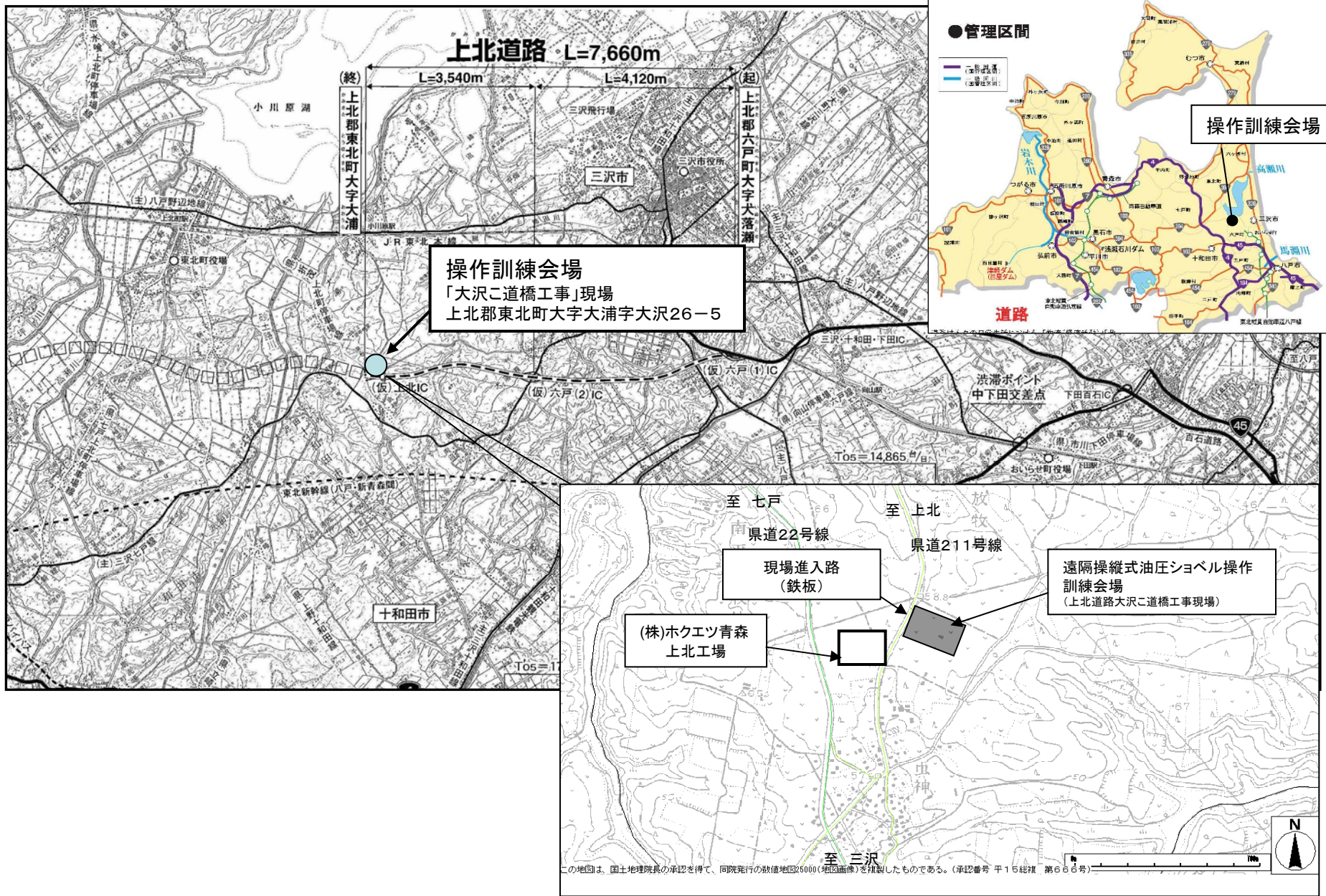


(岩手県一関市巖美町産女川地区)



(岩手県一関市巖美町矢びつダム付近)

遠隔操縦式油圧ショベル操作訓練会場案内図



遠隔操縦式油圧ショベル操作講習会 カリキュラム(案)

青森河川国道事務所

内 容		講 師	所要時間	備 考	
午 前 の 部	9:00～9:15	遠隔操縦式油圧ショベルの概要説明 ・遠隔操縦式建設機械による無人化施工 ・運転等に関する注意事項 ・講習使用機械と講習コース	東北技術事務所	15分	
	9:15～9:30	油圧ショベルの運転説明 ・始業/終業点検 ・操作方法	建設機械メーカー講師	15分	
	9:30～11:00	油圧ショベル操作訓練(機側での遠隔操作) ・講習コースによる運転操作 ・自由操作	建設機械メーカー講師	90分	
	11:00～11:50	油圧ショベル操作訓練(モニターによる遠隔操作) ・講習コースによる運転操作 ・自由操作	建設機械メーカー講師	60分	※モニターは機体より数十m離れたテントに設置
12:00～13:00					
午 後 の 部	13:00～13:15	遠隔操縦式油圧ショベルの概要説明 ・遠隔操縦式建設機械による無人化施工 ・運転等に関する注意事項 ・講習使用機械と講習コース	東北技術事務所	15分	
	13:15～13:30	油圧ショベルの操作説明 ・始業/終業点検 ・操作方法	建設機械メーカー講師	15分	
	13:30～15:00	油圧ショベル操作訓練(機側での遠隔操作) ・講習コースによる運転操作 ・自由操作	建設機械メーカー講師	90分	
	15:00～16:00	油圧ショベル操作訓練(モニターによる遠隔操作) ・講習コースによる運転操作 ・自由操作	建設機械メーカー講師	60分	※モニターは機体より数十m離れたテントに設置



写真-1 遠隔操縦式油圧ショベル(0.5m³)全景



写真-2 遠隔操作による作業状況



写真-3 ラジコン装置



写真-4 モニタ装置